

令和5年度

土浦一高・附属中通信 桜水 No.1

(保護者・地域広報版)

令和5年6月26日
発行 土浦第一高等学校・
附属中学校
TEL 029-822-0137

ごあいさつ

学校長 よぎ(プラニク・ヨゲンドラ)

2023年4月1日に校長に就任しましたよぎと申します。46歳のインド出身ですが、1990年代後半に日本に留学し、2001年から日本で就職しています。グローバルIT企業、日系大手銀行で働きながら社会福祉活動を行ってきました。2012年に日本に帰化し、東京で議員をやった経験もあります。自分のグローバルな経験を活かし、土浦一高の更なる飛躍を目指して、生徒を中心に、教職員、保護者、卒業生、地域の方々及び企業の輪を作って変化を起こしたいと思います。皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



《志のみ持参》

今年は「志のみ持参」という言葉を経営理念に掲げています。志とは、ある方向を目指す強い気持ち、または相手のためを思う厚意という意味があります。本校の全生徒にこの言葉を胸に刻んで欲しいと思いますし、教職員も思いやりをもって生徒の成長を支援していきます。

本校の校訓は、「自主・協同・責任」であります。そこに「肯定感・思いやり・国際性」の概念を合わせ、自己肯定感を持ち自主的に行動し、思いやりを持ち協同し、多様な考え、国際的な視野を持って、皆さんに頑張ってもらいたいと思います。常にポジティブでいることは自分が選ぶことです。何があっても冷静に対応し、笑顔でいること、自分を愛し、周りの人びとを思いやる心を持つよう生徒の支援を行って参ります。周りの人達から尊敬され、自ら誇りをもって生きることのできる「人間一流」の人を育てることが私どもの願いであります。



《一高スタイル》

本校には授業・部活・行事の3つを大切にする「一高スタイル」があります。学びや活動のペースは速く、生徒には志を持って、積極的に全てのことに取り組んで欲しいと思います。特に高校の3年間は学生生活の中で一番濃厚で、一番大切な期間になります。この期間中により多くを学び、よりたくさん汗を流し、充実した学生生活を送って欲しいです。自分の長短所をしっかりと理解し、短所を乗り越え、様々なことに取り組んで欲しいと思います。

中学生活から高校生活にかけて身体、精神、その他における変化が激しく、生徒が自立しようとしています。このような大事な時期において本校の保護者の皆様と二人三脚で生徒の成長を支援したいと思っています。生徒の学校での毎日は忙しいです。保護者の皆様にお子様との毎朝の約15分のジョギングまたは運動と毎晩の約5分の振り返りをお願いします。



《探究活動の推進及びグローバル人材の育成》

本年も探究活動を行います。1年生は必須で、2年生は任意参加となります。探究生は1年間かけてテーマ研究を行い、レポート作成やプレゼン発表を行っています。附属中学生も週1時間の総合的な学習の時間を利用し、さまざまな探究活動に取り組んでいます。これらの活動は、本校のOBOGを中心とした人的ネットワークをフル活用し、県教育委員会や筑波大学、筑波銀行などから強力なバックアップをいただき、生徒たちの個性あふれる取り組みとなっています。

また、複数の海外研修も予定しています。SEG (Science Explorers Group) の研修活動は米国東海岸で行っています。昨年度は、本校卒業生の諏訪理さんに世界銀行やスミソニアン博物館を案内いただきました。最先端の科学に触れ、世界で活躍することの素晴らしさを体感することができました。HEG (Humanity Explorers Group) では、オーストラリアでのフィールドワークを実施し、質の高いカリキュラムを実践しました。



《人気の高い本校定時制》

どんな環境にあっても物事を学ぼうとする定時制の生徒たちの姿勢には、自分自身を創り上げていくという学びの本質を感じさせるものがあります。本校では、向学心豊かな生徒たちに、優れた教育環境を提供するため、学習施設や体育施設の充実はもとより、親身になって生徒に寄り添う教職員によるアットホームな雰囲気大切にしています。

《旧本館の現況》

明治 37 年(1904)建設の旧本館(国指定重要文化財)は、創立 120 周年記念事業として行われた耐震改修工事が終了し、映画やドラマの撮影にも使用されています。現在は入館制限の状態が続いていますが、早く以前のような一般公開ができる日を願います。



○ 令和5年度進学状況 ()は現役数

国公立大学合格数 187名(125) 東大 15(7) 筑波大32(27) 京都大5(1) 東北大 22(16) 他
私立大学合格数884名(483) 慶応38 早稲田53 上智 17 東京理科大117 明治90 他
国公立大医学科合格 21名(9)

○ 部活動速報(本年度6月 21 日現在)

- ・華道部 全国高校生「花生けバトル」選抜大会出場
- ・ヨット 関東大会 420 級男子 10 位、13 位
- ・バドミントン 関東大会出場 男子(団体・県 3 位)
- ・陸上競技 関東大会出場 岩沢(拓) 男子棒高跳び
岩沢(聡) 男子棒高跳び、海老沢 女子槍投げ、砲丸投げ
- ・水泳 男子飛び込み 県大会優勝 柴
全国高校総体(8 月:北海道)へ出場予定
- ・囲碁部 全国総文祭(8 月:鹿児島)出場
- ・バスケットボール 女子 県大会出場
- ・バレーボール 男女とも県大会出場
- ・サッカー 男子 県大会出場(ベスト16)
- ・ハンドボール 男子 県大会出場
- ・剣道 男女とも団体県大会出場(女子ベスト16)
- ・卓球 男女とも団体県大会出場(男子県南優勝)
- ・テニス 男子 県大会出場
- ・ソフトテニス 男女とも団体県大会出場
- ・軟式野球男子 県大会出場



○ 第 76 回 一高祭 6月3日(土)、4日(日) 令和5年度テーマ ～ 銀河～



今年で76回目となる「一高祭」を6月3日(土)、4日(日)に行いました。4年ぶりに入場制限のない一般公開を行いました。初日は台風による豪雨の影響で雨プログラムとなりましたが、2日目は晴天にも恵まれ、のべ8000人を超える来場者を迎え入れることができました。前夜祭では合唱祭も復活しました。附属中生も全学年揃っての一高祭となり、今年の経験を来年に生かし、



これからどのように進化していくのが楽しみです。今年は様々な学校行事が実施されることを期待しています。